



# 西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校  
令和4（2022）年度2月号  
<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

《教育目標》  
◇心豊かな人  
◇自ら学ぶ人  
◇健康な人  
『自主自律』の精神

## 令和4年度 教育調査の結果について

副校長 大金 泰光

令和4年度の教育調査にご協力いただき、ありがとうございました。集計結果とその分析（概要）についてご報告いたします。今回の保護者対象調査の回答率は70.2%でした。年々減少傾向ですので、少しでも回収率が上がるよう今後努力してまいります。肯定率とは回答の「とてもそう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合で、青字は前年度の肯定率を上回ったものを表しています。肯定率が低い原因の多くは否定的な回答が多いからではなく、「どちらともいえない」や「回答できない」と回答した割合が高いことにあります。少しでも皆様が答えやすくなるよう工夫してまいります。なお、今回の調査から新たに学校運営協議会委員を対象にした調査も加わりましたので重ねてお知らせいたします。

### 1 生徒対象の教育調査の結果

教育調査（生徒対象）の結果（肯定率）＊青字は前年度の肯定率を上回ったもの 回答率：91.4%(R2) 91.3%(R3) 87.4%(R4)

|    | 質問内容（杉並区共通）                                                    | 肯定率の推移 |       |       |
|----|----------------------------------------------------------------|--------|-------|-------|
|    |                                                                | R2     | R3    | R4    |
| 1  | 先生は、クラスのみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。                            | 94.4%  | 80.5% | 85.6% |
| 2  | 授業では、学習を進める方法やペースを、自分で決めながら学んでいる。                              | *      | 63.1% | 55.7% |
| 3  | 授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。          | 55.9%  | 43.9% | 43.0% |
| 4  | 授業では、自分の興味に基づいて問いや課題を立てて学んでいる。                                 | *      | 56.7% | 49.8% |
| 5  | 授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。                               | *      | 79.9% | 78.4% |
| 6  | 学校の授業によって、分かることやできることが増えている。                                   | 86.3%  | 82.3% | 85.6% |
| 7  | 先生は、授業で自分ができたことを誉めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。                   | 82.8%  | 71.0% | 73.1% |
| 8  | 先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。                                 | 95.6%  | 92.4% | 91.1% |
| 9  | 先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。          | 80.6%  | 74.4% | 80.3% |
| 10 | 道徳の時間では、友達や家族、地域の人たち共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。           | 84.4%  | 76.8% | 78.0% |
| 11 | 先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。                                 | 77.5%  | 74.4% | 73.4% |
| 12 | 学校や家などで、1か月に本、新聞、雑誌、調べ物をするための資料などを読んだ。                         | *      | *     | 80.7% |
| 13 | 地域の行事に参加している。                                                  | *      | 29.9% | 23.9% |
| 14 | 先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。                         | 55.3%  | 42.1% | 42.6% |
|    | 質問内容（学校独自）                                                     | 肯定率の推移 |       |       |
|    |                                                                | R2     | R3    | R4    |
| 15 | 先生は、整理・整頓や清掃について、話をしたり考え（活動）させたりしています。                         | 78.6%  | 63.1% | 58.4% |
| 16 | 先生は、体験的な活動や調べてみる学習に進んで取り組めるように指導をしてくれます。                       | 78.6%  | 68.6% | 70.3% |
| 17 | 先生は、あいさつの励行やきまりを身に付け、学校生活が向上するよう指導をしてくれます。                     | 85.3%  | 77.7% | 78.2% |
| 18 | 先生は、学級活動や生徒会活動・学校行事に進んで取り組めるように指導をしてくれます。                      | 81.0%  | 76.5% | 80.2% |
| 19 | 先生は、将来の進路や生き方・働くことの意味について、先生や友達と相談したり、考えたりすることができるよう指導をしてくれます。 | 75.4%  | 75.0% | 73.3% |
| 20 | 先生は、いじめや仲間はずれなどがなく、相手の立場を考え、互いに協力し合える関係がつかれるように指導している。         | *      | 73.2% | 79.2% |
| 21 | 先生は、相談にのってくれたり、意見を尊重したり、励ましたりしてくれます。                           | 76.6%  | 65.5% | 68.3% |
| 22 | 先生は、学校生活が充実し、楽しめるように指導してくれます。                                  | 82.3%  | 72.3% | 78.2% |
| 23 | 友達や先生に対して、気持ちのいいあいさつができています。                                   | 84.8%  | 77.4% | 80.2% |
| 24 | 学級・学年活動や生徒会活動・部活動を通して、自分の役割を果たし、自己の有用感や成就感を味わっている。             | 76.6%  | 68.9% | 73.3% |
| 25 | ICTを活用した授業では、発言・発表の機会を増やし、生徒が互いに学び合う活動を多く取り入れている。              | 81.4%  | 76.8% | 84.2% |
| 26 | 小中連携における小学生と中学生の交流や、上級学校訪問などを通しての進路学習を進めることは、とても意義のあることである。    | 62.4%  | 58.8% | 69.3% |
| 27 | 中学生レスキュー隊や地域の祭礼・行事等でのボランティア活動へ積極的に参加している。                      | 28.6%  | 23.2% | 37.6% |
| 28 | 先生方は、生徒の呼び方や生徒への声掛けの際の言葉遣いに、十分気を配っている。                         | 74.1%  | 71.3% | 79.2% |

## 2 保護者対象の教育調査の結果

教育調査（保護者対象）の結果（肯定率） \* **青字**は前年度の肯定率を上回ったもの 回答率：85.7%(R2) 80.6%(R3) 70.2%(R4)

|    | 質問内容（杉並区共通）                                                                 | 肯定率の推移 |       |       |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|--------|-------|-------|
|    |                                                                             | R2     | R3    | R4    |
| 1  | 子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。                                                  | 86.7%  | 75.5% | 76.7% |
| 2  | 連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。            | 45.0%  | 31.5% | 45.7% |
| 3  | 学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。                                   | 62.5%  | 57.3% | 60.4% |
| 4  | 学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。                                    | 89.0%  | 75.9% | 80.0% |
| 5  | 子どもは、学校で学ぶことにより、必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付けることができる力が育っている。                      | *      | 62.2% | 60.8% |
| 6  | 学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。                                                     | 71.3%  | 57.3% | 54.3% |
| 7  | 学校は、ICT機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業を行っている。                                      | 54.7%  | 69.2% | 66.5% |
| 8  | 子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。                                    | 87.7%  | 74.5% | 75.1% |
| 9  | 子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。                              | 83.0%  | 80.1% | 77.6% |
| 10 | 子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校がその解決をきめ細かに支援してくれている。                            | *      | 51.7% | 50.6% |
| 11 | 学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。                                     | 39.7%  | 32.9% | 31.8% |
| 12 | 子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子ともと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。                               | *      | 11.9% | 10.6% |
| 13 | 学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。                                                | 66.7%  | 55.2% | 55.1% |
|    | 質問内容（学校独自）                                                                  | 肯定率の推移 |       |       |
|    |                                                                             | R2     | R3    | R4    |
| 14 | 学校は、様々な専門性をもつ人材が協力し、組織的に子どもたちの成長を支えてくれていると感じている。                            | 69.3%  | 80.4% | 44.1% |
| 15 | 学校は、障害など、参加に困難を抱えている子どもたちも、みんなと一緒に活動できる配慮や工夫をしている。                          | 41.9%  | 48.6% | 22.4% |
| 16 | 義務教育9年間を通した一貫性のある教育（小中一貫教育）は、子どもたちの成長や発達によい効果をもたらしている。                      | 45.8%  | 38.5% | 36.7% |
| 17 | いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、解決に向けて教員が協力して取り組み、生徒たちは、相手の立場を考え、互いに協力し合う関係が作られている。 | 59.1%  | 37.1% | 39.6% |
| 18 | 子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校がその解決を支援してくれている。                                 | 62.6%  | 39.5% | 39.2% |
| 19 | 学校での生活を通して、子どもに、地震や火災など、様々な危険を予測し、回避する力が育まれていると感じている。                       | 74.0%  | 39.5% | 58.8% |
| 20 | 教室や校庭などの清掃、整理・整頓など環境整備が行き届いている。                                             | 89.2%  | 68.9% | 69.4% |
| 21 | 先生たちは、子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。                                            | 85.4%  | 78.7% | 76.3% |
| 22 | 先生たちは、体験的な活動や調べてみる学習に進んで取り組めるように指導をしている。                                    | 79.2%  | 80.1% | 71.4% |
| 23 | 先生たちは、学級活動や生徒会活動・学校行事に進んで取り組めるように指導をしている。                                   | 82.0%  | 73.8% | 76.7% |
| 24 | 先生たちは、将来の進路や生き方・働くことの意味について、先生や友達と相談したり、考えたりすることができるよう指導をしている。              | 67.4%  | 76.2% | 59.6% |
| 25 | 先生たちは、生徒や保護者の相談に応じたり、意見を尊重し、励ましたりしている。                                      | 80.6%  | 58.4% | 67.3% |
| 26 | 先生たちは、生徒の学校生活が充実し、楽しめるように指導している。                                            | 82.1%  | 71.3% | 71.4% |
| 27 | 学校は、必要に応じて保護者の意見や要望を取り入れている。                                                | 68.5%  | 72.0% | 54.7% |
| 28 | 学校の考えや取組を、学校だよりやホームページ、参観・懇談会等を通して保護者に伝えている。                                | 84.7%  | 54.5% | 78.4% |

## 3 学校運営協議会委員対象の教育調査の結果

教育調査（学校運営協議会委員対象）の結果（肯定率） 回答率：90.0%

|   | 質問内容（杉並区共通）                                                                               | 肯定率<br>R4 |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 1 | 子どもたちは、学ぶ楽しさを実感しながら、問いや課題を自分なりに立て、自分なりの方法で解決したり探究したりする力が育っている。                            | 100.0%    |
| 2 | 子どもたちは、違いを認め合って共に生きる大切さを実感しながら、それぞれの得意を生かしたり、苦手を補い合ったりする力が育っている。                          | 88.9%     |
| 3 | 教員は、全ての子どもが共に学ぶ中で自分らしく成長できるよう、それぞれの経験や専門性を生かし合っている。                                       | 88.9%     |
| 4 | 学校は、全ての子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭や地域、民間の団体や企業等と連携している。                            | 100.0%    |
| 5 | 児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツは、子どもたちによって、その時々での学びや生活の必要に応じ、選択的に活用されている。        | 88.9%     |
| 6 | 学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。             | 77.8%     |
| 7 | 学校では、校長を中心に、教育目標や目標達成の基本方針、指導の重点について家庭・地域と協議し、子どもたちの思いや願いを尊重する教育課程を編成している。                | 100.0%    |
| 8 | 学校では、授業や行事、学校生活の内容や進め方について、子どもたちが、学びや生活の主体であることを実感しながら、自分たちで考えたり教職員（学校関係者を含む）と話し合ったりしている。 | 100.0%    |

## 4 結果の分析（概要）

### （１）生徒対象（杉並区共通質問）

- 共通質問で肯定率が 50%未満の項目は、「【質問 3】の個別指導、【質問 4】の問いや課題のたて方、【質問 1 3】の地域行事、【質問 1 4】の地域との協働」でした。
- ＩＣＴ機器が配備され、個に応じた学びの環境が整いつつあります。これらの機器を活用しながら、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体化を目指してまいります。また、教材研究をさらに深めることで生徒の問いを引き出し、生徒が主体的に学習する課題解決的な授業を展開してまいります。
- 昨年度に引き続き、コロナの影響により地域行事への参加が難しかったと思われます。しかしながら、ボランティア活動においては有志生徒による「ホタル祭りクリーンボランティア」への参加やボランティア部による活動等が実施できました。
- 本校の共育支援本部の尽力により、充実した土曜授業が実施できています。今後も共育支援本部との協働により、授業や学校行事の充実を図ってまいります。

### （２）保護者対象（杉並区共通質問）

- 共通質問で肯定率が 50%未満の項目は、「【質問 2】小中一貫教育、【質問 1 1】特別支援教育、【質問 1 2】特別支援学校・学級との交流」でした。
- 小中一貫教育については、連携する小学校との合同研修会を今年度は2回実施し、2月中旬に3回目を予定しています。小学校との接続を重視した教育活動を推進する上で貴重な機会となっています。小学生の中学校体験については、今年度は小学6年生による中学校授業体験と部活動体験ができました。また、3年ぶりに開催した西宮アドベンチャーでも、小学5・6年生による部活動体験を実施することができました。いずれも児童・生徒が一生懸命取り組んでいる姿が印象的な行事となりました。
- 特別支援教育については、巡回の特別支援教室教員や関係機関と連携し、校内研修等において理解を深めているところです。また、特別支援学校との交流は、部活動で実施することができました。保護者の皆様にも、こうしたことやその成果が感じられるよう工夫してまいります。

### （３）学校運営協議会委員対象（杉並区共通質問）

- ほとんどの共通質問で肯定率が 80%を大きく上回り、高い評価をいただきました。この評価を維持し、さらに向上できるよう、今後も教職員一丸となって子どもたちのために教育活動を展開してまいります。

## 生き方学習（1年）

1月14日（土）3時間目、講師として元ANAのチーフパーサーをお招きし生き方学習を行いました。事前に自分の性格診断テストを行い、自分の性格にはどのような職業がっているのか、そして中学校1年生の今何を学ぶべきか、自分の生き方について考える学習を行いました。

今の時点で夢が明確に決まっていな生徒も多いと思います。これから先、色々な経験を積んでいく中でやりたいことが決まってくると思いますが、今のうちから自分にどんな職業が向いているのかを知っておくことは、高校選択や将来の職業選択の時に考えるきっかけになると思います。どんな仕事に就くにせよ、今のうちからコミュニケーション能力を身に付けておくことや様々な経験を積むことが将来社会人になったときに必ず活きるというお話もありました。日ごろから明るい挨拶を心掛けたり、学生の間に様々なことに興味をもって取り組んでおきましょう。

（1学年）



## 3年生への受験応援メッセージ（生徒会）

生徒会役員の企画で、1、2年生と教員が3年生に向けて、受験応援メッセージを書きました。各クラスの学級委員に協力してもらい、メッセージを絵馬に貼り、3階の廊下に掲示しています。何とか都立高等学校の推薦入試に間に合わせることができました。この応援メッセージを見て、頑張ってもらいたいと思っています。西宮中学校から3年生の頑張りを応援しています。

（生徒会担当）



## 書き初め

冬休みの宿題で書き初めをしました。ICTが発達した今、字を書くことだけに集中する時間は貴重です。生徒たちは少ない時間ではありますが集中して向き合っていました。提出した中で各学年2名、区の書き初め展に出展しました。また東京都公立学校美術展覧会に1名出展しています。機会を見て字に向き合う時間を作っていけるといいですね。（国語科）

《 杉並区書き初め展出品作品 》

「理想の追求」 「完成の喜び」  
「雄大な自然」 「平和共存」  
「自由の天地」 「希望の光」

《 東京都公立学校美術展覧会 》

「理想の追求」

区の書き初め展の様子



## 特別支援教育

### 【学びの教室】令和5年度9月入室募集

特別支援教育は、一人ひとりの教育的ニーズを把握し自分のもっている力を十分に発揮できるよう支援や指導を行うものです。

この教室では、困り感をもつ生徒の立場に立って、個々の成長や発達を丁寧に見取りながら学習を積み重ねます。

特別支援教室「学びの教室」の来年度の募集が始まっています。詳細を詳しくお知りになりたいご家庭は担任までご相談ください。募集は年2回（4、9月入室）です。来年度の9月入室を希望する場合は、6月7日（水）必着で、入室申し込みには心理検査が必要です。済美教育センターを利用する場合は、3月24日（金）が締め切りとなります。

まずは、学級担任、特別支援教育コーディネーターなどにご相談ください。申請に必要な用紙は担任経由でお渡します。

（特別支援教育コーディネーター担当）

### このようなことに困っている生徒のための教室です

#### 気持ちの切り替えが難しい

- 場の空気を読み、状況判断をして行動することが苦手。
- 好きなことには集中しますが、それ以外のことがおぼろになる。
- 色んな予定の変更が苦手、パニックを起こすことがある。



#### コミュニケーションがうまくとれない



- 思ったことと自分の口にしてしまったり、自分のこととあまり関係できなかつたりして、友だちとの関係がぎくしゃくする。
- 興味や関心のあることを一方に話すがある。
- 人の気持ちを察するのが苦手、周囲の反応を気にしない。
- 学校では友だちとの交流を求めず、孤立しているように見える。

#### 運動や体の動きが器用にできない

- 水泳や器械体操等が苦手、球技でフォーメーションが理解できないなどから、取り組みを嫌がる。
- 美術や図工教科の道具の取り扱いが苦手なことがある。
- 手先を器用な作業を不得意とする。



#### 不注意、衝動性が目立つ



- 整理整頓が苦手、物をよくなくす、忘れ物が多い。
- 授業やテストで集中できない、ラッパミスが多い。
- 思いつきで発言したり行動したりして、失礼体面が多い。
- やりたいことが他にあると注意が逸れ、課題を最後までやり遂げられない。
- 音や光や皮膚感覚に過敏に反応して、集中できない。

#### 学習に得意不得意があり、力を発揮しにくい

- 授業には参加できても、読解、読解、聞き取り、作文、書字、計算、推論するなど特定の分野が極端に苦手である。
- ノートをとることが難しく、授業に集中できない、課題を提出できないことがある。



### <部活動の報告>

女子バスケットボール： 都大会出場

バレーボール部： 1年生交流会 Cリーグ1位

吹奏楽部： アンサンブルコンサート 銀賞

### <活動の報告>

東京都中学校理科教育研究会： 1名出場

税の標語：東京国税局間税会連合会 入選1名  
佳作2名



### 《2月の主な行事予定》

- 1日（水）朝学習 始
- 6日（月）避難訓練
- 7日（火）朝学習 終
- 8日（水）移動教室（2年）始
- 10日（金）移動教室（2年）終  
校外学習（1年）
- 13日（月）全校検診、安全指導  
理科必修授業（1年）始
- 14日（火）朝学習 始  
理科必修授業（1年）終

- 15日（水）アフタースクールスタディ 始
- 18日（土）新入生保護者説明会
- 20日（月）朝学習 終
- 21日（火）都立一次前期検査  
アフタースクールスタディ 終
- 22日（水）第4回定期考査 始
- 27日（月）第4回定期考査 終  
専門委員会
- 28日（火）中央議会